



電話 (022) 211

読者相談室 1447

報道部1127 販売部1304

スポーツ部1130 営業部1318

夕刊編集部1146 営業管理部1312

生活文化部1132 事業部1332

総合案内 (022) 211-1111

ご購入申し込みは  
0120-09-3746

# 「学校前にバス待機」

## 石巻・大川小の惨事 保護者ら証言

### 「全員が避難できた」

東日本大震災の津波で全校児童108人の7割に当たる74人が死亡、行方不明になった石巻市大川小の惨事から、間もなく半年がたつ。河北新報社の取材に応じた児童や住民らの証言で、当時は現場にスクールバスが待機していたことや、高台への避難を相談していた状況が浮かび上がった。学校管理下で児童が犠牲になった事例として戦後最悪とされる今回の被害は、避けられた可能性もあると指摘する関係者もいる。

(藤田杏奴、野内貴史) 115面に証言詳報、22、23面に関連記事



保護者らによると、地震すれば助かった可能性もあろうと指摘する。2年生の息子を迎えるに「何してるんですか」と尋ねたところ、落ち着いた様子で「待機だねえ」と

石巻市大川小の児童が避難誘導された新北上大

亡くなった児童の保護者らが「ここに避難させてほしかった」と訴える学校近くの山道。校舎(奥)から歩いて数分の距離だ=8月28日、石巻市釜谷

と応じたという。バス会社の関係者は同じころ、無線で運転手に

避難を呼び掛けた。ラジオは「(宮城県)女川町で車が流されている」と証言では、避難をめぐ

た別の保護者は教師から「学校の方が安全だから残った方がいい」と言わ

### 体育館裏は傾斜緩い山道

### 「低学年でも登れた」

橋たもとの堤防道路の先には、津波で水があふれた北上川があり、子どもたちは次々と濁流に巻き込まれた。学校に最も近い高台は真山だった。なぜ、山に避難させなかったのか。遺族の疑問は今も解けない。

石巻市教委は2010年2月、津波に備えた危機管理マニュアルを作る

児童らは避難の途中、県道付近で津波に襲われた。迫り来る濁流に追い込まれた真山の斜面は急な上に滑りやすく、登れ

学校と市教委は真山に避難しなかった理由を「現場にいた教師が『山に倒木があったように見えた』と話している」と説明している。



るやりとりも断片的に浮れた。保護者は「どこかに避難する雰囲気ではなかった」と語る。5年生だった只野哲也君も、6年生の男子が担任に「山さ逃げた方がいい」と訴えた姿を覚えている。「どうして山に行かないのかなあ」と思っ